

## 春の全国交通安全運動

## 交通安全

4月6日(水)～15日(金)

スローガン

思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

## 全国重点

後部座席を含めた全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトは、交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減するとともに、正しい運転姿勢を保たせることにより疲労を軽減するなど、多くの効果があります。乗車したら、必ずシートベルト・チャイルドシートを着用し、守れる命を確実に守りましょう。

## 飲酒運転の根絶

ハンドルキーパー運動を推進しましょう。

ハンドルキーパーとは、お酒を飲まないで、飲酒した仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

## 長野県重点

## 通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、横断者がいたら必ず止まりましょう。歩行者の皆さんは、道路を横断するときは必ず近くの横断歩道を利用して、安全確認をしっかり行いましょう。



## 自転車の安全利用の推進

(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

## 自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外  
(13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者、身体の不自由な人が自転車を運転する場合は、歩道を通行することができます。)
2. 車道は、左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
  - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - ・夜間はライト点灯
  - ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

## 東北信市町村交通災害共済申し込みのお忘れはないですか

平成28年度東北信市町村交通災害共済の加入推進が3月末をもちまして終了しますが、今後も加入を受け付けております。加入を希望される方は役場庶務係までお願いします。

## 新しい風(町長コラム) ⑥

米村匡人

三寒四温を肌で感じる今日この頃、「新」という言葉があちらこちらで聞かれる季節となり、新年度(平成28年度)が始まりました。昨年度、立科町は、合併60年、そして自立を選択し10年の節目の年を迎え、さらなる輝きをめざして、新たな町づくりへと踏み出しました。

自立を選択した当時、町民と行政が良きパートナーとして共に町づくりを築いていく「協働のまちづくり」が掲げられました。

私は、その「協働のまちづくり」について改めて見つめ直し、「自助」「共助」「公助」の気持ちを持って、町民の皆様と共にオール立科で「住むことに幸せや喜びが感じられる ふるさと 立科」を築いていくことを心に強く思い、町政運営に邁進してまいります。

3月14日に、姉妹都市であるアメリカのオレゴン市への中学生派遣壮行会に出席しました。次代を担う地域の中学生に、海外生活を通して国際感覚を身につけてもらうことを目的に、平成7年度から始まった事業で、今回で14回目となります。この間、多くの中学生が、異文化に触れ、オレゴン市民との交流を深めてきました。このような貴重な経験を、今後の学生生活に活かしてもらえることに大いに期待をしています。